

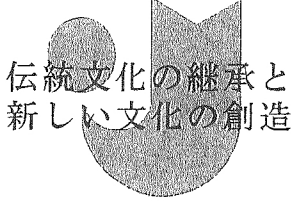
6/30

令和7年(2025)

NO.60

JOYO CULTURE & ARTS ASSOCIATION

文化芸術協会会報



伝統文化の継承と
新しい文化の創造

発行 城陽市文化芸術協会 〒610-0121 城陽市寺田樋尻48-19 TEL0774-55-1210 / FAX 0774-54-7506

城陽の文化の灯が消えぬように

活動充実のため1人ひとりの協力を

第34回城陽市文化芸術協会総会

城陽市文化芸術協会の令和7年度第34回総会が5月11日午後2時30分から文化パルク城陽「ふれあいホール」で、来賓に城陽市長様(城陽市教育長・教内孝次氏が代理出席・城陽市議会議員長様(城陽市議会副議長・上原敏氏が代理出席)・城陽市教育委員会教育部長野村弘樹氏・同部長中村雅彦氏をお迎えして開催され、令和6年度の事業報告及び令和6年度決算、「市民文化祭」「春いちばん文化まつり」や「ひとときコンサート」「趣味の体験講座」などの令和7

年度事業計画やこれに伴う令和7年度予算などの議案が賛成多数で可決されました。総会の冒頭、津守俊一会長は「協会は新しい種目、若い年齢層を増やせないかと努力しているが確とした成果を得られずにいます。しかし、新しい芽が出始めてるかも知れないと感じ始めており、それが枝をつけて実を結ぶかなと思っています。コンピュータを横に置かず、昭和の世代と、生まれた時から携帯電話、

スマホ、コンピューターが横にあった平成世代では考え方に大きな相違があるようです。今の時代は私たちの発想だけでは乗り切っていけません。新しい世代が入って来れないか。私たちは昭和の頭であり、ぜひお知恵をお借りしたい。財政的にも苦しく、活動している皆さんに苦勞をおかけしますが、城陽の文化の灯が絶えないように会員が一丸となつて頑張りたいと思います。」と述べ、厳しい現状の中でも会員一人ひとりの協力によって、打開したい。思いを伝えました。

「目には青葉山ほととぎす初鰹」山口素堂の俳句があります。夏本番の素晴らしさを並べた俳句です。ゴールデンウィークを過ぎて、少しずつ夏本番を迎えようとしています。地球温暖化、地球沸騰化と呼ばれる異常気象が刻一刻と進む中で、素晴らしい日本の四季の風情を味わいたい。目に樹々の緑の光を味わいながら山に登り、ほととぎす等の鳥の鳴き声を聞きます。又、山頂から突き抜けるような青空を眺める。夏の旬の初鰹を買って、お酒と一緒に味わいながら日本の四季、夏を感じます。贅沢そのものです。そんな日本の四季の風情をずっと味わいたい。そして日本古来からある伝統文化を大事にし、継承したいと思っています。」(土谷 純一記)

令和7年度趣味の体験講座		
【5月】	31日	「和太鼓教室」
【6月】	7・14日	「邦舞連盟盆踊り講習会」
【7月】	23日	「書道教室」
	24日	「サマーリース 貝殻で工作」
	31日	「はじめてのお琴教室」
【9月】	13日	「ワネスラインダンス」
	30日	「親子で楽しむ kid's バレエ」
【10月】	15日	「ハワイアンフラ」
	7・14日	「クロスステッチ」
【11月】	23日	「茶華道体験」

令和6年度
「ワネスラインダンス」



コラム 目に青葉

「目には青葉山ほととぎす初鰹」山口素堂の俳句があります。夏本番の素晴らしさを並べた俳句です。ゴールデンウィークを過ぎて、少しずつ夏本番を迎えようとしています。地球温暖化、地球沸騰化と呼ばれる異常気象が刻一刻と進む中で、素晴らしい日本の四季の風情を味わいたい。目に樹々の緑の光を味わいながら山に登り、ほととぎす等の鳥の鳴き声を聞きます。又、山頂から突き抜けるような青空を眺める。夏の旬の初鰹を買って、お酒と一緒に味わいながら日本の四季、夏を感じます。贅沢そのものです。そんな日本の四季の風情をずっと味わいたい。そして日本古来からある伝統文化を大事にし、継承したいと思っています。」(土谷 純一記)

神社のおみくじを引いた時、大吉が出て喜ぶ人は多いですが、私は凶が出ることを願います。大吉にはうええがありませんが、凶はそのときがどんだ、底から這い上がるという思いです。ピンチの時にこそチャンスあります。

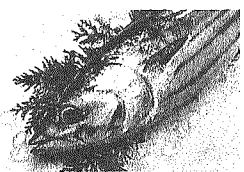
ピンチの時にこそチャンス

土壌づくりのアドレナリンたれ

当文化芸術協会は、現在、大変な窮地に立っています。まず、高齢化や、指導者の引退による活動中止に伴う退会、また、役員を担当できる人がいないことを理由に退会するケースもあります。以前には、イベントのチケットノルマがあると

か、会議に出たくないなどの理由で退会された時期がありました。しかし、高齢化の中で、若い世代が入って来ず、会員が減少するという現状に突き当たっており、これは高い壁です。以前の会報でもお伝えしたように、1人の会員が年間、1人の会員を増やしてもらえば、すぐに倍増するわけですが、それを呼び掛けても、なかなか難しいようです。協会設立当初は、活動に対する熱が高かったと思います。時が経過し、今後は役員、会員が新しい血をいかに入れていくかが課題でしょう。そのために必要なのは役員はもちろんのこと、会員の皆さんの協会に対する組織愛、協会を一つの家族観のように思う気持ちになつていただき盛り上げていくという土壌作りだと

(中村 蔵人記)



(土谷 純一記)

令和7年度協会事業

令和7年度協会事業

【4月】			
27日	(春いち) 舞踊フェスティバル	23日	(文化祭) 茶席といけ花
【5月】		【12月】	
11日	第34回城陽市文化芸術協会 総会	5日	第3回市民文化祭実行委員会 文化芸術協会会報61号発行
【6月】			
1日	第1回ひとときコンサート	【1月】	
22日	連盟・サークル研修会		JOBUNKYO第69号発行
30日	文化芸術協会会報60号発行	25日	(春いち) 洋楽スプリングコンサート
【7月】		【2月】	
6日	第2回ひとときコンサート	11日	(春いち) 芸能と民謡のつどい
19日	第1回市民文化祭実行委員会	22日	(春いち) 古典文化芸術のつどい
【9月】		23日	(春いち) 吟と舞
5日	第2回市民文化祭実行委員会	【3月】	
7日	第3回ひとときコンサート	7日	(春いち) 邦舞のつどい
【11月】		7・8日	(春いち) 第31回城陽切手展
8日	テープカット式		(春いち) 簡単!素敵!手づくり講習会
	(文化祭) 川柳大会	15日	(春いち) 観梅茶会といけ花展
8・9日	(文化祭) 市民アート展		(春いち) 和太鼓響演
9日	(文化祭) 市民音楽祭	27～29日	(春いち) 春の市民美術展
	(文化祭) 囲碁大会	29日	(春いち) 三曲演奏会
16日	(文化祭) 煌めき☆舞台フェスタ		(春いち) 囲碁大会
22・23日	(文化祭) クリエイター作品展		

令和6年度に協賛いただいた皆様	株式会社 サンエイ 近畿砂利協同組合 公益財団法人 城陽市民余暇活動センター 城陽商工会議所 京都金銀糸振興協同組合 日本観光ゴルフ株式会社 城陽カントリー倶楽部 株式会社 堀井建設 サントリープロダクツ株式会社 宇治川工場 株式会社 加茂企画 株式会社 もりた園 星和電機株式会社 特定非営利法人きらつと きらつと介護支援センター 株式会社 伊保石匠社 株式会社 山岡製作所 株式会社 朝日タイル 医療法人 啓信会 有限会社 松屋 宇治天然温泉 源氏の湯 PIE&SANDWICH OHSIMA	令和7年度に協賛いただいた皆様	有限会社 室崎製作所 星待ちキッチン 井関守(個人) 有限会社 ミル・クレアシオン 有限会社 野崎重機 医療法人 社団 山野医院 城陽市三曲協会 株式会社 セレモニー 有限会社 城陽葬祭村 令和7年度に協賛いただいた皆様 京都あきつや BMBボクシング・ジム 環境整備センター株式会社 城陽酒造 沼眼科 令和6年度賛助会費を いただいた皆様 株式会社 もりた園 ライクス ヘアーサロン・ウノ 読売センター城陽 一般社団法人 城陽市観光協会 近畿砂利協同組合 奥田 正行 宇野 信子
-----------------	--	-----------------	--